

# 安全データシート

ページ: 1/12

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 11. 12. 2017

製品: Cycocel Pro / サイコセルPRO

バージョン: 4.1

(30616860/SDS\_CPA\_JP/JA)

印刷日 08.03.2019

## 1. 製品及び会社情報

### Cycocel Pro サイコセルPRO

用途: 農薬製品

**会社名:**

BASFジャパン株式会社  
東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号  
OVOL 日本橋ビル 3階  
電話番号: +81-3-5290-3000  
FAX番号: +81-3-5290-3333

**緊急連絡先:**

電話番号: 03-6634-2245  
+49 180 2273-112 (International emergency number)

## 2. 危険有害性の要約

**【GHS分類】:**

金属腐食性物質: 区分 1  
急性毒性: 区分 3 (経口)  
急性毒性: 区分 4 (経皮)  
水生環境有害性(急性): 区分 3  
水生環境有害性(長期間): 区分 3

**【GHSラベル要素】:**

## 絵表示又はシンボル:



## 注意喚起語:

危険

## 危険有害性情報:

H290 金属腐食のおそれ。  
 H312 皮膚に接触すると有害。  
 H301 飲み込むと有毒。  
 H402 水生生物に有害。  
 H412 長期的影響により水生生物に有害。

## 注意書き:

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。  
 P102 子供の手の届かないところに置くこと。  
 P103 使用前にラベルをよく読むこと。

## 注意書き（安全対策）:

P234 元の容器でのみ保存すること。  
 P264 取扱後は汚染された部位をよく洗うこと。  
 P280 保護手袋/保護衣を着用すること。

## 注意書き（応急措置）:

P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。  
 P301 + P310 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。  
 P303 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。  
 P330 口をすすぐこと。  
 P361 + P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、そして再使用する場合には洗濯をすること。  
 P390 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

## 注意書き（保管）:

P405 施錠して保管すること。  
 P406 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。

## 注意書き（廃棄）:

P501 適切に分別した内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。

## 他の危険有害性:

12章のPBT（難分解性、生物蓄積性、毒性を有する物質）とvPvB（難分解性と生物蓄積性が極めて高い物質）の評価結果を参照。

この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性があるGHS分類以外の危険性に関するものである。

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学特性

単一製品・混合物の区別: 混合物

農薬製品, (植物)成長調整剤, 溶解濃縮物 (SL)

#### 危険有害成分

##### クロルメコートクロリド

含有量 (W/W): 65.8 %

CAS番号: 999-81-5

労働安全衛生法: 2-(2)-183

急性毒性: 区分 3 (経口)

急性毒性: 区分 4 (経皮)

水生環境有害性(急性): 区分 3

水生環境有害性(長期間): 区分 3

##### コリンクロリド

含有量 (W/W): < 5 %

CAS番号: 67-48-1

化審法番号: (2)-341

労働安全衛生法: (2)-341

急性毒性: 区分 5 (経口)

急性毒性: 区分 5 (経皮)

### 4. 応急措置

#### [一般的なアドバイス]:

救急隊員は自身の安全に注意を払うこと。患者が意識を失いそうになったら、横向き（回復体位）で安静に寝かせ、搬送する。汚れた衣服は直ちに置き替える。

#### [吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の診察を受けること。

#### [皮膚に付着した場合]:

直ちに水と石鹼で十分に洗い流し、医師の診察を受ける。

#### [眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

#### [飲み込んだ場合]:

直ちに口をすすぎ、200-300mlの水を飲み、医師の診察を受ける。

#### [医師に対する特別な注意事項]:

症状: 最も重要な症状や影響はラベル（第2章を参照）や第11章に記載されている。、その他の重要な症状や影響は今のところ知られていない。

処置: 症状に応じて処置（洗浄・機能回復）を講じる。特に解毒剤なし。

## 5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

噴霧水, 泡, 粉末, 二酸化炭素

[使ってはならない消火剤]:

棒状放水

[特有の危険有害性]:

一酸化炭素, 二酸化炭素, 塩化水素, 有機ハロゲン化合物  
火災の場合、前述の物質／物質グループが放出される可能性がある。

[消火を行う者の保護具]:

自給式呼吸器および耐薬品性保護衣を着用のこと。

[追加情報]:

汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。火災および/または爆発の場合に、ヒュームを吸入しないこと。火に暴露された容器は噴霧水で冷却した状態に保つこと。

## 6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項]:

蒸気／スプレーを吸入しないこと。保護具を着用する。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。

[環境に対する注意事項]:

排水溝等に流出させない。土壌中に放出しないこと。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

少量の場合: 吸着剤に吸収させ回収し処分する (例: 砂、おが屑、珪藻土)。

大量の場合: せき止める。ポンプで容器に回収する。

法令に従って吸着剤を廃棄すること。廃棄物を適切な容器に集めること。容器は、ラベルの貼付および密封が可能な容器とする。水および洗剤を用いて、汚染された床および物質を完全に浄化すること。環境法令を遵守すること。適切な保護装置をつけること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

適切に保管し取り扱えば、特別な対策は必要なし。作業場の換気を十分に行う。使用時には飲食または喫煙をしないこと。作業後に手洗い、洗眼をする。飲食場所に入る前に、汚れた衣服や保護具は脱ぐこと。

安全取扱注意事項:

注意事項は特になし。不燃性である。爆発性なし。

BASF 安全データシート  
日付 / 改訂: 11. 12. 2017  
製品: **CycoceI Pro / サイコセルPRO**

バージョン: 4.1

(30616860/SDS\_CPA\_JP/JA)

印刷日 08.03.2019

### [保管]

食品、動物飼料から隔離する。  
保管条件に関する追加情報: 熱から離して保管すること。直射日光を避ける。

保管安定性:  
保管期間: 24 月  
内容物は室温で安定している。

次の温度以下にならないように保護すること:  $-10^{\circ}\text{C}$   
長期にわたり安定貯蔵温度以下で保管すると、変質することがある。  
次の温度以上にならないように保護すること:  $40^{\circ}\text{C}$   
もし、物質/製品を指示温度以上に長期間保管すると製品特性が変化することがある。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 許容濃度

職業暴露限度は、不明である。

### 【保護具】

#### [呼吸用保護具]:

高濃度に対して、または長時間有効な適切な呼吸保護具: 複合フィルターEN14387タイプABEK (有機、無機、酸性無機及びアルカリ性化合物のガス/蒸気)

#### [手の保護具]:

長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋 (EN 374) (保護指針6に準ずることが望ましい。EN 374によると、透過時間は480分以上であること): ニトリルゴム (0.4 mm)、クロロプレンゴム (0.5 mm)、ブチルゴム (0.7 mm) など。

#### [眼の保護具]:

サイドシールド (フレームゴーグル) (EN 166準拠) 付き安全眼鏡

#### [皮膚及び身体の保護具]:

作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等 (飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。)

#### [一般的な安全及び衛生対策]:

最終消費者の手に渡る農薬を取り扱う際には、使用説明書の保護具に関する記述を適用すること。上下一体型作業衣の着用が望ましい。作業服は、他の物と分けて保管すること。食物、飲料および動物用飼料から離して保管すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

形状:	液体
色:	無色から黄色
臭い:	甘い臭い, 中程度の臭気
臭いのしきい値:	吸入による健康障害の可能性のために決められていない。
pH:	約 3 - 5 (1 % (m), 20 ° C)
結晶化温度:	約 -17 ° C
沸点:	約 100 ° C (DIN EN 22719; ISO 2719)
引火点:	引火点なし—測定は沸点まで実施。
蒸発率:	適用せず
燃焼性 (固体/ガス):	自己発火性なし。
爆発範囲の下限:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。
爆発範囲の上限:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。
発火温度:	約 355 ° C
熱分解:	通常の取扱い条件下で危険分解物なし。
爆発危険有害事項:	爆発性なし。
火災を引き起こす性質:	火災伝播性はない。
蒸気圧:	約 23.3 hPa (20 ° C) 情報は溶媒に適用される
密度:	約 1.14 g/cm <sup>3</sup> (20 ° C) 約 1.13 g/cm <sup>3</sup> (40 ° C) 約 1.12 g/cm <sup>3</sup> (55 ° C)

BASF 安全データシート  
日付 / 改訂: 11. 12. 2017  
製品: CycoceI Pro / サイコセルPRO

バージョン: 4.1

(30616860/SDS\_GPA\_JP/JA)

印刷日 08.03.2019

相対蒸気密度 (空気) :

適用せず

水に対する溶解性: 混合可

記載物質に関する情報 : (2-クロロエチル) (トリメチル) アンモニウム=クロリド

n - オクタノール/水分配係数 (log Pow) : -3.44 (算出)

粘度: 17.5 mPa.s  
(20 ° C, 100 1/s)

その他の情報:

必要に応じ、この章にその他の物理的、化学的パラメーターの情報が記載される。

## 10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解: 通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

[混触危険物質]:

強塩基, 強酸, 強酸化剤

金属の腐食:

腐食性あり:

アルミニウム

軟鋼

腐食率: 7075-T6又はAZ5GU-T6による測定で&gt;6.25 mm/a

[危険有害な分解生成物]:

指示通りの貯蔵と取扱い条件下では有害な反応は起こさない。

[危険分解物]:

通常の取扱い条件下で危険分解物なし。

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

急性毒性の評価:

単回摂取後、高毒性。短時間の皮膚接触後、穏やかな毒性。吸入による毒性は実質上なし。

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ヒト (経口): 50 - 200 mg/kg

文献データ 本毒性データは活性成分に基づくものである。

BASF 安全データシート  
日付 / 改訂: 11. 12. 2017  
製品: **CycoceI Pro / サイコセルPRO**

バージョン: 4.1

(30616860/SDS\_GPA\_JP/JA)

印刷日 08.03.2019

LD50 (半数致死量) ラット (経口): 520 mg/kg

(吸入による): &gt; 5.2 mg/l 4 h

この数値は、試験における最高濃度と一致する。

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による): &gt; 5.2 mg/l 4 h

LD50 (半数致死量) ウサギ (経皮): 1,250 mg/kg

文献データ

### 刺激性

刺激性作用の評価:

皮膚刺激性なし。眼刺激性なし。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: (2-クロロエチル)(トリメチル)アンモニウム=クロリド

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 ウサギ:

文献データ  
-----

記載物質に関する情報: (2-クロロエチル)(トリメチル)アンモニウム=クロリド

実験または計算によるデータ:

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし

文献データ  
-----

### 呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性評価:

皮膚感作の可能性に関する証拠はない。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: (2-クロロエチル)(トリメチル)アンモニウム=クロリド

実験または計算によるデータ:

モルモットに対するmaximization法 モルモット: 感作性なし (OECDテストガイドライン406)  
-----

### 生殖細胞変異原性

変異原性評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。変異原性試験では遺伝毒性の可能性は認められなかった。

### 発がん性

発がん性評価:



本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。各種の動物実験の結果は、発癌効果の兆候を示さなかった。

### 生殖毒性

生殖毒性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。動物実験の結果から、生殖能力低下は認められなかった。

### 発生毒性

催奇形性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。動物実験において、母体毒性を示さない濃度では生殖能力の低下は認められなかった。

### 特定標的臓器毒性、単回ばく露:

単回暴露評価:

利用できる情報に基づくと、単回ばく露後に予測される特定標的臓器毒性はない。

注意: 本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

### 反復投与毒性と特定標的臓器毒性、反復ばく露

反復投与毒性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。動物への反復投与試験の後、物質特有の臓器毒性は、観察されなかった。

### 吸引性呼吸器有害性

予測される吸入危険性はない。

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

### その他該当する毒性情報

誤用により、健康を損なうおそれがある。

---

## 12. 環境影響情報

### 環境毒性

水生生物に対する毒性の評価:

長期的影響により水生生物に有害。

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

BASF 安全データシート  
日付 / 改訂: 11. 12. 2017  
製品: **CycoceI Pro / サイコセルPRO**

バージョン: 4.1

(30616860/SDS\_CPA\_JP/JA)

印刷日 08.03.2019

**水生無脊椎動物:**EC50 (48 h) 51.1 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*)**水生植物:**EC50 (96 h) > 100 mg/l (成長率), 緑藻 (学名: *Pseudokirchneriella subcapit*)

記載物質に関する情報: クロルメコートクロリド

**魚類に対する毒性:**LC50 (半数致死濃度) (96 h) > 100 mg/l, コイ (学名: *Cyprinus carpio*) (OECDテストガイドライン 203、ISO 7346、84/449/EEC, C., 止水式)

毒性作用の詳細は、名目濃度に関連性あり。

記載物質に関する情報: クロルメコートクロリド

**水生無脊椎動物:**LC50 (半数致死濃度) (96 h) 31.7 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*)

記載物質に関する情報: クロルメコートクロリド

**魚類に対する慢性毒性:**無影響濃度 (21 日) 43.1 mg/l, ニジマス (学名: *Oncorhynchus mykiss*)

記載物質に関する情報: クロルメコートクロリド

**水生無脊椎動物に対する慢性毒性:**無影響濃度 (21 日), 2.44 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*)**移動性****環境区分間の輸送評価:**

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: クロルメコートクロリド

**環境区分間の輸送評価:**

土壌への暴露後、本製品は少量ずつ流出する。分解の程度によるが、多量の水により、土壌深部へと移行し得る。

**残留性・分解性****生分解性及び除去率の評価 (水中環境):**

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: クロルメコートクロリド

## 生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: クロルメコートクロリド

生体蓄積性:

n-オクタノール／水の分配係数 (log Pow) より、生体への濃縮性はないと考えられる。

## [追加情報]

その他の環境毒性情報:

前処理なしに河川等に流してはならない。

## 13. 廃棄上の注意

地方自治体の規則に従って、適切な焼却施設に依頼する。

[汚染された容器]:

使用済みの容器は出来る限り空にしてから製品と同様の方法で廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

### 国際陸上輸送:

危険クラス:	8
容器等級:	III
国連番号:	UN 2922
危険物ラベル:	8, 6.1
正式輸送品目名:	腐食性液体(毒性) (他に品名が明示されているものを除く。) (内容物 クロルメコートクロリド)

### 海上輸送

IMDG	
危険クラス:	8
容器等級:	III
国連番号:	UN 2922
危険物ラベル:	8, 6.1
海洋汚染物質:	非該当
正式輸送品目名:	腐食性液体(毒性) (他に品名が明示されているものを除く。) (内容物 クロルメコートクロリド)

### Sea transport

IMDG	
Hazard class:	8
Packing group:	III
ID number:	UN 2922
Hazard label:	8, 6.1
Marine pollutant:	NO
Proper shipping name:	CORROSIVE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (contains CHLORMEQUAT CHLORIDE)

### 航空輸送

### Air transport IATA/ICAO

BASF 安全データシート  
日付 / 改訂: 11. 12. 2017  
製品: CycoceI Pro / サイコセルPRO

バージョン: 4.1

(30616860/SDS\_GPA\_JP/JA)

印刷日 08.03.2019

IATA/ICAO			
危険クラス:	8	Hazard class:	8
容器等級:	III	Packing group:	III
国連番号:	UN 2922	ID number:	UN 2922
危険物ラベル:	8, 6.1	Hazard label:	8, 6.1
正式輸送品目名:		Proper shipping name:	
腐食性液体 (毒性) (他に品名が明示されているものを除く。)(内容物 クロルメコートクロリド)		CORROSIVE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (contains CHLORMEQUAT CHLORIDE)	

## 15. 適用法令

消防法: 非危険物

毒物劇物取締法:

(2-クロロエチル) (トリメチル) アンモニウム=クロリド

65.8%

医薬用外劇物, 毒物及び劇物指定令第2条劇物

### 欧州連合の規則 (ラベル表示)

表示すべき危険有害性決定要素: (2-クロロエチル) (トリメチル) アンモニウム=クロリド

### その他の規則

もしも、このSDSの他の章に記載されていない法的情報がある場合には、この章に記載されます。

## 16. その他の情報

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性 (製品規格) を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。